

平成27年5月27日(水)
都市経営戦略会議資料
都市戦略本部、スポーツ文化局、
都市局

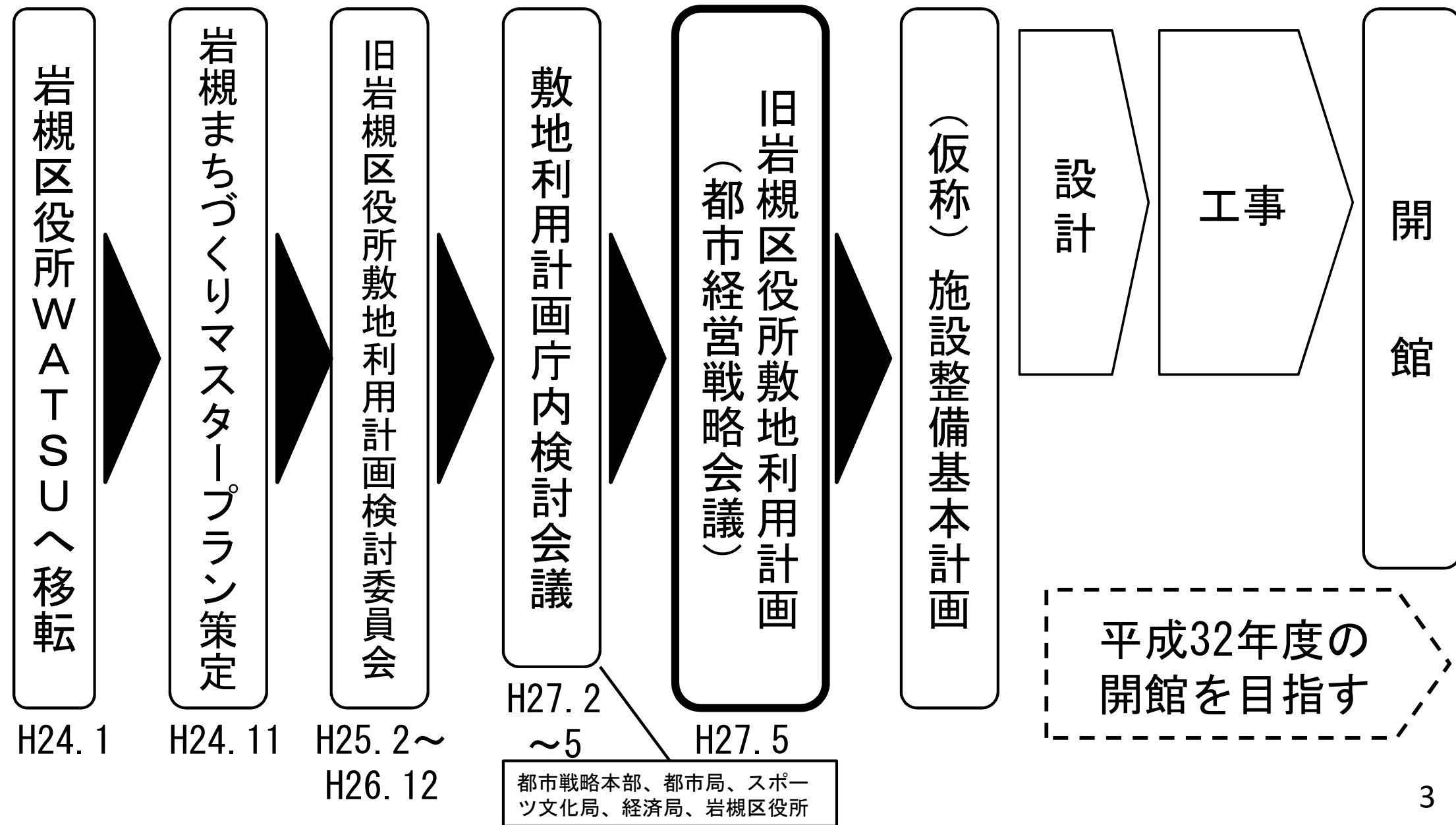
旧岩槻区役所敷地利用計画（案）について



I 本日の審議事項

「旧岩槻区役所敷地利用計画(案)」について、計画(案)のとおり決定してよろしいか

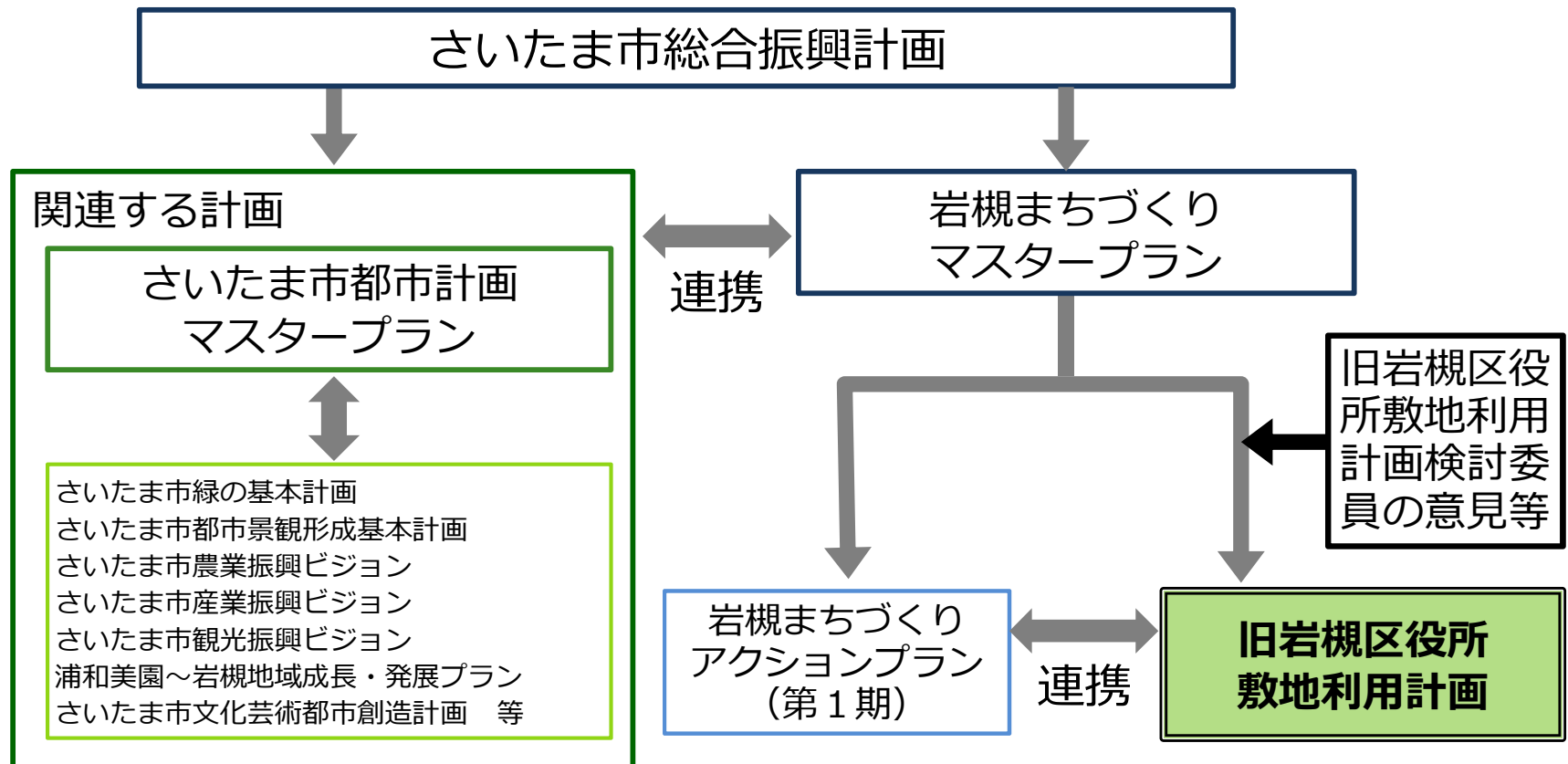
Ⅱ これまでの経緯と今後の流れについて



Ⅲ 旧岩槻区役所敷地利用計画(案)

1. 本計画の目的と位置付け

目的：今後の旧岩槻区役所の敷地利用について
具体的な方向性を示す



2. 敷地利用コンセプトと基本的な考え方

(1) 敷地利用コンセプト

【敷地利用コンセプトの設定に至る考え方】

- ◆周辺地区に点在する歴史的資源と、人形づくりをはじめとする文化的資源は岩槻を特徴付ける重要な要素。
- ◆「人形のまち」としてのイメージは、市内外に定着し親しまれている。
- ◆知名度の高い「人形のまち」を柱に、魅力ある歴史・文化の発信が効果的。
- ◆歴史的・文化的な地域資源を有機的に結び付け、歴史・文化のまちとしての魅力を高める。
- ◆城下町のにぎわいを取り戻し、多くの人々が集う歴史・文化の拠点とし、多様な交流、まちの活性化につなげる。
- ◆市民が主役となり、まちづくりに取り組み続けることが重要。
- ◆まちづくりをけん引する拠点をづくりあげることが必要であり、旧岩槻区役所敷地がその拠点にふさわしい場所。



【要素】

「人形のまち」
「魅力ある文化の発信」

「城下町のにぎわい」
「多様な交流」

「まちづくり拠点」

敷地利用コンセプト

『人形のまちとしての魅力ある文化を発信し、
城下町のにぎわいや交流を生むまちづくり拠点』

2. 敷地利用コンセプトと基本的な考え方

(2) 敷地利用コンセプトを実現させる3つの基本的な考え方

■ 基本的な考え方 1

(仮称) 岩槻人形会館を中心に人形文化を未来へと発信、継承します。

■ 基本的な考え方 2

城下町のにぎわいと市内外の多様な交流を促進し、観光をはじめとしたまちの活性化につなげます。

■ 基本的な考え方 3

「岩槻のシンボル」にふさわしい、まちづくりをけん引する場としてはぐくみます。

具体的な敷地利用は3つの基本的な考え方に基づき検討

3. 想定機能の検討

(1) 導入を想定する機能と整備優先度の検討

想定機能	機能の内容・想定される施設 (●)	整備優先度 (*)
文化伝承・発信機能	歴史・文化が息づくまちづくりの最重要な機能。 ● (仮称) 岩槻人形会館	◎
観光情報の発信・支援機能	観光情報を発信・支援する必要度の高い機能。 ● 岩槻駅観光案内所との連携 (地域情報発信スペース、名産・土産物販売等)	◎
市民・来街者の交流機能	岩槻まつりなどのシンボリックなイベントが引き続き開催できることが必要。 ● まつりなどのイベントスペース	◎
休憩機能	トイレや休憩所は必須であり、リピーターの増加やにぎわい創出にもつながる。 ● トイレ・休憩所	◎
地域振興・産業振興機能	農業・商業・産業等の地域振興に寄与し、にぎわいを演出する核が必要。 ● 岩槻B級グルメレストランやフードコート、日常利用を考慮したコンビニエンスストア等	○
交通機能	観光の観点から、岩槻駅 (鉄道利用) に次ぐ交通拠点 (車利用) と位置付け。 ● 駐車場 (大型バス、普通車、自転車 ※ 大型バス乗降スペースを最低限確保)	○
コミュニティ機能	既存施設との役割分担を考慮し、地域コミュニティの形成及び活性化を図る。 ● 施設内外に多目的スペースの確保	△
行政サービス機能	将来の社会経済情勢の変化を考慮し、観光部門等の配置検討。 ● 施設内外に多目的スペースの確保	△

* 整備優先度の高いものから ◎ > ○ > △

* 導入する機能は (仮称) 施設整備基本計画の作成を進め、民間活力の導入等を検討していく中で決定

3. 想定機能の検討

(2) (仮称) 岩槻人形会館の導入について

■ 検討委員の意見 … 検討委員から提案と賛成意見が多数

■ 導入に向けた検討結果 (期待される効果)

まちの魅力向上

- ・岩槻の歴史・文化や敷地利用コンセプトが明確化され、まちの魅力が向上。

にぎわいの創出

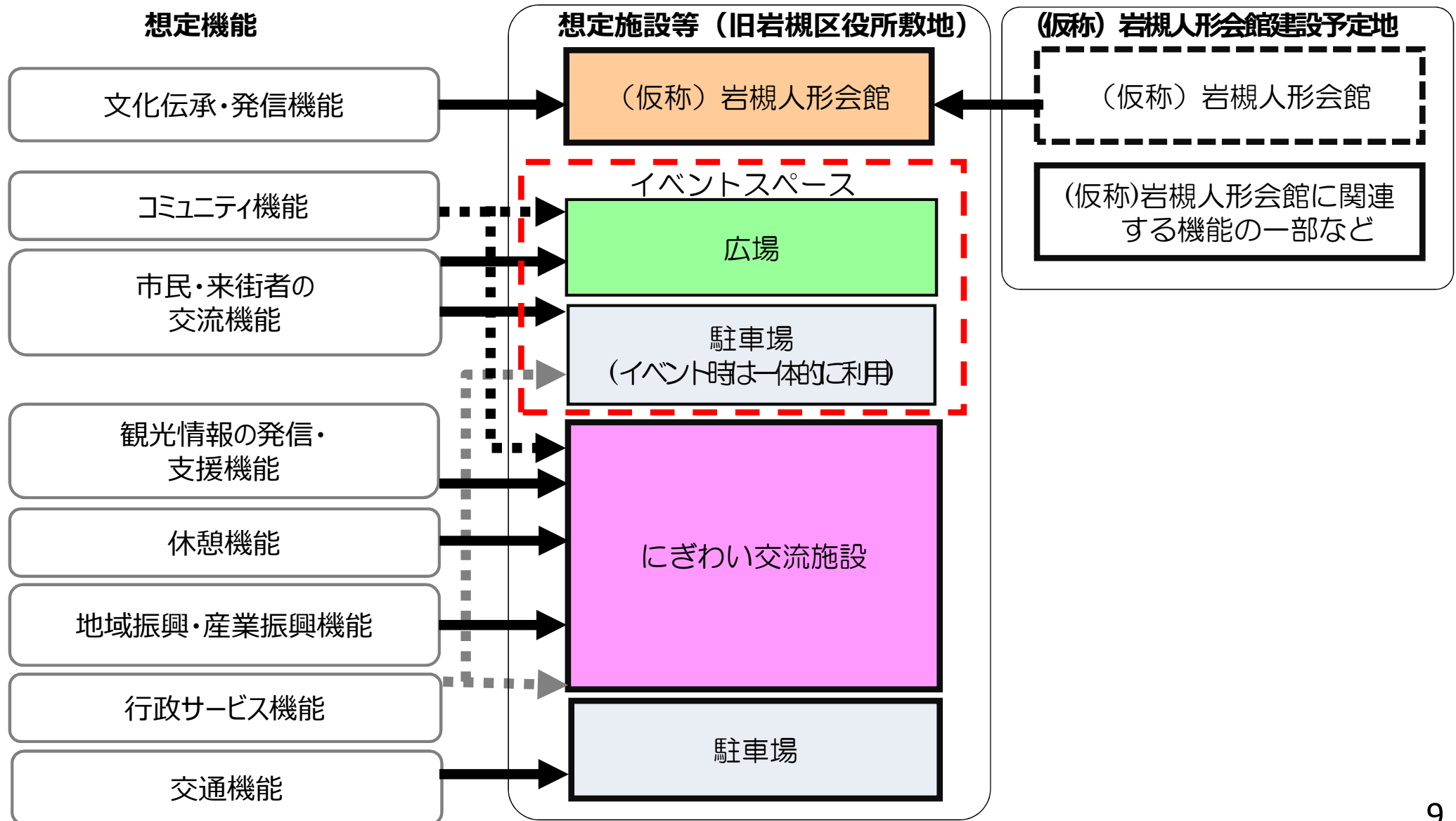
- ・(仮称) 岩槻人形会館の来場者がにぎわい交流施設にも立ち寄るなど、相乗効果で幅広い集客に期待。
- ・にぎわいや交流の場に整備することで、来場者に(仮称) 岩槻人形が知られ、さらに人形文化の伝承・発信機会が増える。

人形文化の振興

- ・周辺に史跡や商家などが点在し、人形店や工房を見学することが容易となるなど、町屋の風情を背景に人形文化を生かす効果が見込まれる。

4. 機能配置の検討

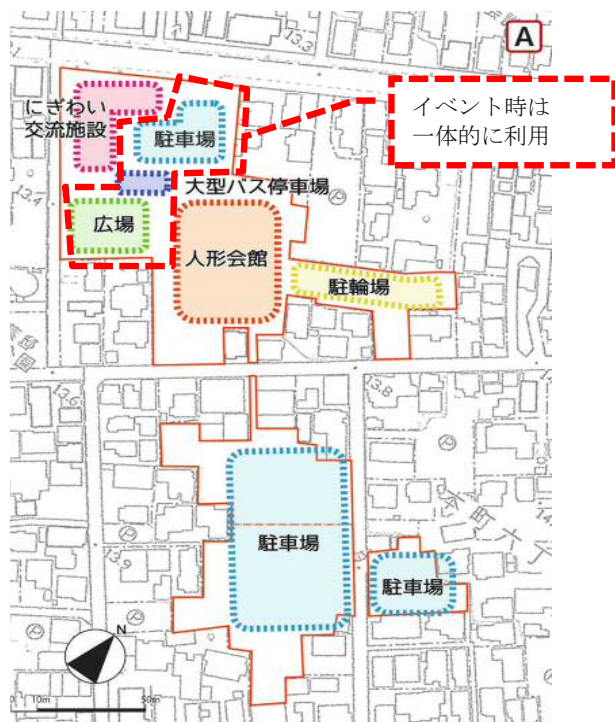
(1) 施設等の想定



4. 機能配置の検討

A案：（仮称）岩槻人形会館、にぎわい交流施設をそれぞれ単独として北側敷地に配置

配置イメージ

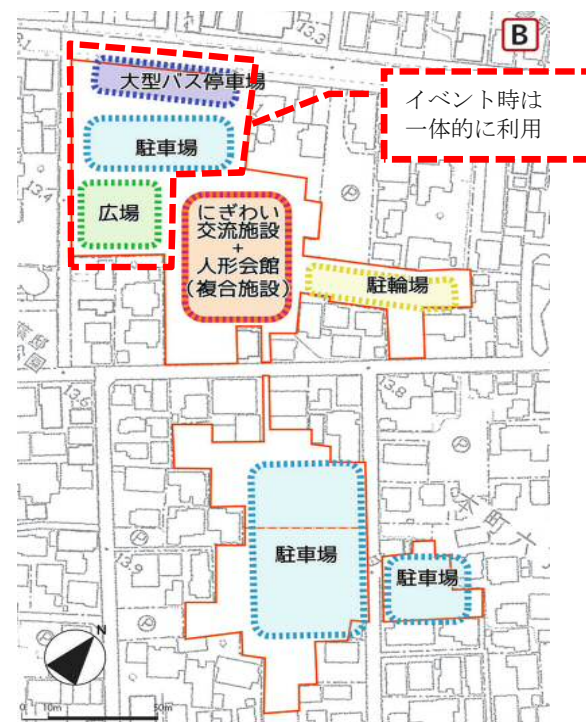


【評価：○】

- 人形会館は既存計画を引き継ぎやすい
- 最も早く開設できる
- にぎわい交流施設の配置によりまちなみ景観に寄与
- 公共施設マネジメントの観点から、複合化を含めた検討が必要

B案：（仮称）岩槻人形会館、にぎわい交流施設を複合化して北側敷地に配置

配置イメージ



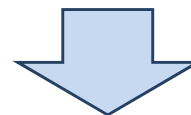
【評価：○】

- 人形会館は既存計画を引き継ぎ難しい
- イベントスペースの使い勝手は向上
- 公共施設マネジメントに合致
- 施設の配置からまちなみ景観への貢献には工夫が必要
- 事業期間はA案より遅れる可能性有

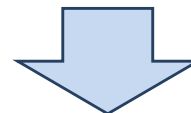
5. 今後の予定

H27.6頃 …

計画策定



議会報告



住民へ周知

- ・ 市ホームページで公表
- ・ 岩槻区報での策定のお知らせ など

IV (仮称)岩槻人形会館建設予定地(現有地)について

○旧岩槻区役所敷地は限られた敷地であるため、バスの駐車場としての活用が考えられる

○旧岩槻区役所敷地に導入する普及機能とは別の役割を担った普及機能(講座やワークショップ)の配置も考えられる